

2012年度 フィールドスタディ実施企画

テーマ タイトル	開発途上国の人々の暮らしと国際協力の現場を五感で知る —震災／津波被災地をつなぐ—		
担当者	武貞 稔彦, 吉田 秀美		
実施時期	2012年9月2日～10日(予定)	日程	8泊9日
実施場所	スリランカ(コロンボ、ゴールなど)		
協力機関	モラトワ大学、JICA(国際協力機構)など		
募集人員	25名		
学習目的	本フィールドスタディの目的は、経済協力や援助の対象となっている開発途上国とよばれる国や地域の暮らしや人々について、五感を使って知ることです。特に2004年のインド洋津波の被災地の今を見ることで、通常とは異なる角度から日本との関係や日本社会自身のことを見つめなおす機会とします。またスリランカでは現地大学の学生との交流授業を行います。		
行程	概要のみ(詳細は後日確定) 第1日 東京発 コロンボ着 第2日 陸路ゴールに移動、近郊の津波被災地等を訪問 第3日 ゴール近郊視察 第4日 ゴールからコロンボに移動 モラトワ大学にて学生との交流会(含むプレゼン)、陸路キャンディに移動 第5日 世界遺産(シギリヤ)視察など 第6日 キャンディ近郊の農村、紅茶プランテーション等訪問の後、陸路コロンボに移動 第7日 コロンボ近郊視察 第8日 コロンボにて自由行動 夜コロンボ発 第9日 東京着		
宿泊場所	コロンボ(計3泊)、ゴール(2泊)、 キャンディ(2泊)、機中泊(1泊)	施設名	後日掲示予定
費用	<ul style="list-style-type: none"> ・約22万円(航空運賃、宿泊費、現地交通費などを含む。但し、今後の行程に応じて若干の変動の可能性があります。) ・海外FS奨励金適用有り(詳細は事前説明会にて説明予定) ・上記に追加で陸前高田訪問費用約1万円がかかります。 		

<p>事前・事後 講義の予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事前講義および事後講義／報告会は以下の日程で実施予定（変更可能性あり） 6月2日（土） 4、5限 6月16日（土） 4、5限 6月23日（土）～24日（日） 陸前高田視察 7月7日（土） 4、5限 7月14日（土） 4、5限 8月27日（月） 3限 9月22日（土）もしくは9月29日（土）4、5限 10月13日（土） 4限 学内事後報告会 未定 陸前高田事後報告会 <p>・ 事前講義の一環として、東日本大震災および津波の被災地である陸前高田を一泊二日で訪問します。</p>
<p>注意事項</p>	<p>(1) 現地での協調行動や自主性・積極性が必要なことは当然ですが、帰国後の協力団体へのフィードバック（報告会）は付加価値の高いものを求められます。事前・事後学習に十分に時間を割く覚悟をもって参加してください。また現地大学を訪問した際には、英語の巧拙を問わず積極的に交流を図ることが求められます。</p> <p>(2) 参加希望者は以下の日程で開かれる事前説明会に必ず参加してください。</p> <p style="padding-left: 40px;">4月25日 12時50分～13時20分 0610教室 4月30日 12時50分～13時20分 835教室 5月11日 12時50分～13時20分 0610教室</p> <p>(3) 希望者多数の場合は、何らかの形で選考を行います。</p> <p>(4) 参加許可後に、キャンセルをしないでください。キャンセルをした場合でも、費用負担をしてもらう場合があります。</p> <p>(5) 日程、費用等は今後参加者数などに応じて変更される可能性があります。</p> <p>(6) 参加者は各自で時間に余裕をもってパスポートを準備してください。既に持っている人は有効期限に留意してください。</p> <p>(7) 旅行傷害保険への加入を必須とします</p>
<p>評価方法</p>	<p>事前・事後講義への参加、現地での活動、報告書等により総合的に評価します。</p>